

向島四丁目南町会 ウォーキングマップ

コース紹介



てくてく頑張るコース

660m 1320歩(歩幅50cmの場合)



らくらく近道コース

550m 1100歩(歩幅50cmの場合)



【都電】

昭和44年まで、水戸街道には都電(30系統)が走り、この付近には「電停向島三丁目」がありました。この都電は東向島~上野~須田町(千代田区)までを運行していました。近隣の方の通勤・通学・お出かけの足となっていました。



向島四丁目南町会の防災の取り組みについては、裏面をご覧ください。

地図上の●は町内の消火器の位置です。いくつかあるか実際に歩いて確かめてみてはいかがでしょうか。



区民消防隊
小型ポンプ格納庫

風神はお店の壁に描かれています。

玄関先にきれいなお花が咲いています。種から育てているそうです。すごい!!

以前、ここには川が流れており、街の境になっていました。今でも町会の境目になっています。

窪田弓道場



窪田師範は、東京都弓道連盟第一地区の会長をされています。

町会倉庫

向島明生苑 (有料老人ホーム)



この場所には、昭和40年代「岡部ボウル」というボウリング場がありました。ここでハイスコアを狙った方もいるのではないのでしょうか?

りんごの木があり、しっかりと実がなっていました。

電線のない、まっすぐな道路。空が大きく開けて気持ちいい~。

向島ハイツにある稲荷社

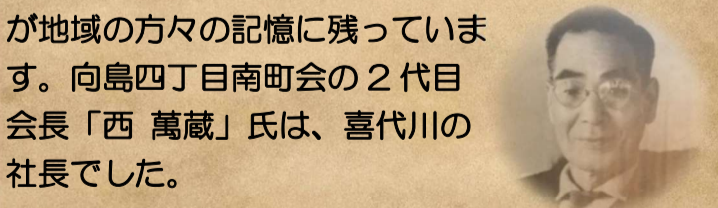


向島ハイツ

「向島ハイツ」は地域で最初のマンション。とても珍しい建物でした。この土地は以前「喜代川」という料亭でした。今でも看板や近所のマンションの名前が残っています。

向島の料亭(喜代川)

現在の向島ハイツのあたりに約2000坪の敷地で料亭「喜代川」がありました。庭には桜が咲き、大きな池もあったそうです。当時は、皇室や政治家の方、大リーグのドジャースの方も利用されたようです。お祭りとして、「まんどん行列」が地域の方々の記憶に残っています。向島四丁目南町会の2代目会長「西 萬蔵」氏は、喜代川の社長でした。



ウォーキング記録~どのくらい歩いたかチェック~

	てくてく頑張るコース	6.6 km	13.2 km
1周歩いたら			
1マス塗りつぶしましょう♪		10	20
		周	周
	らくらく近道コース	5.5 km	11 km

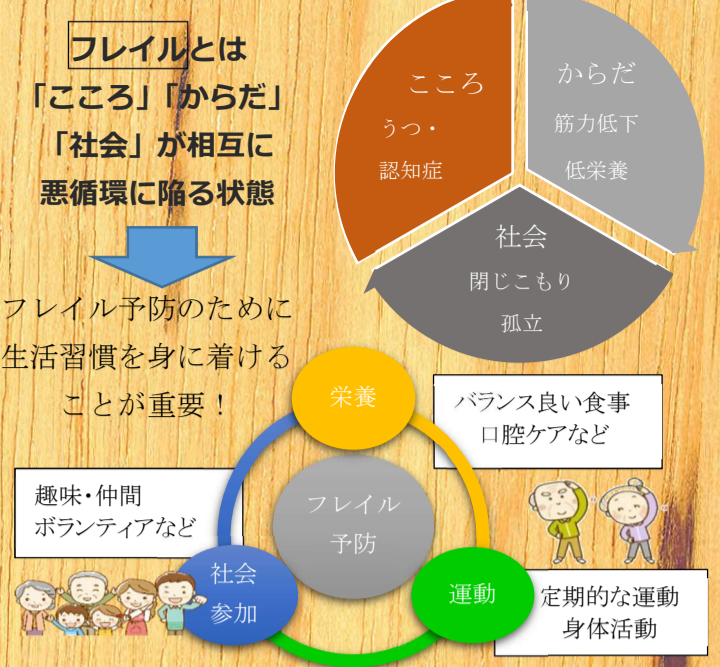
あせらず、ゆっくり続けましょう



イラスト 石川進造氏

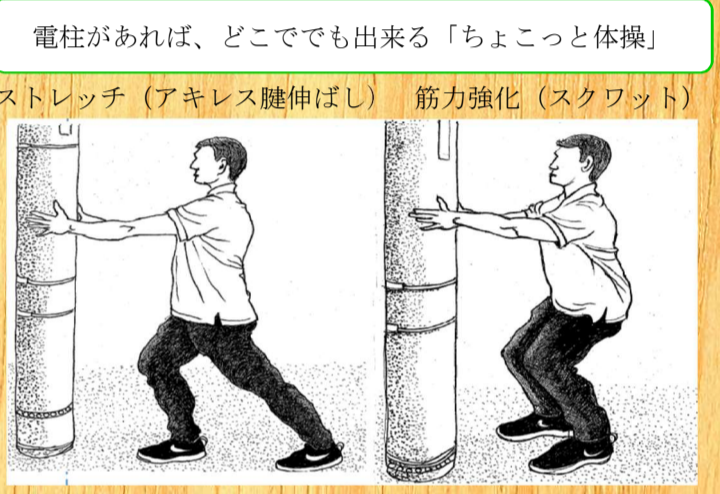
至押上駅

至曳舟駅



『出掛けよう1日1回！交流しよう週1回！』

- 週1回以上歩くことを目標にしましょう！
- 健康を保つためには1日に8,000歩、大変な方は20分程度歩くことを目指しましょう。
- 膝や腰に痛みがある方や75歳以上の方は、痛みの増えない範囲で5,000歩、大変な方は7分半程度続けて歩くことを目指しましょう。
- 歩き疲れたら、ひと休み。街の人にあいさつをしながら歩くのも良いですね♪



私たちが一緒に作りました

- 藤井 宏一（町会長）
橋本 洋一（副会長）
大森 進司（副会長）
六角 孝男（白友会(老人クラブ)会長）
松澤 修（白友会前会長）
前田 喜代子（女性部長）
上田 慶子（児童・民生委員）
- 川合染工場
窪田弓道場
手芸のさかもと
- 他、向島四丁目南町会 町会員
(敬称略)

令和3年1月発行

こうめ高齢者支援総合センター
(03-3625-6541)

こうめ高齢者みまもり相談室
(03-5619-6511)

地域リハビリテーション活動支援事業



向島四丁目南町会 ウォーキング マップ

- グループでもお一人でも
ふれ～！ふれ～！
フレイル予防
- 生活習慣病を予防しましょう。
 - 筋力アップをしましょう。
 - ストレスを解消しましょう。
 - 認知症を予防しましょう。

ONLINEで町会 活動支援センター

町会活動支援センターの活用方法

<p>街路消火器</p> <p>火災発生時の初期消火に使用するために設置されています。</p>	<p>アクアポイント</p> <p>大規模な火災の消火活動に活躍します。専用のハンドルにある消火栓にスタンプポイントを差し込むと、毎分100リットル以上の放水ができます。</p>	<p>アクアポイント</p> <p>専用のハンドルのふたを外すとトリックとして使用できます。墨田中学校敷地内に設置されています。</p>
---	---	--

防災は日頃からの心構えと訓練が大切！みんなが地域を守っていきましょう！

川合染工場

70年前に現在の地に工場を構え、今日まで、さまざまなフランドから発注を受け、洋服・生地を染めています。工場の中には大小さまざまな機械が並んでおり、一度に100kgの生地を染められる機械もあるとのこと。

色調も一つ一つ行っており、色の調合に関する資料が、まるで図書館のようにならなっています。「あの時に染めた色がいよいよとこだわりの注文を受ける時も、あり、調合の資料は捨てられない」とのこと。それでも、同じ色を出すのは難しく、何度も試し染めをするそうです。専務の川合草さんは、「毎年、言問小学校の生徒さんが社会科見学で来てくれている。これから地域と一緒に頑張っていきたい。」とお話されています。

(左写真：右から専務の川合草さん、社長の川合創紀男さん、前田喜代子さん、ご兄弟で経営されています。)(右写真：染色機械の前で専務と喜代子さん。)

http://kawai-dyeing.com/

窪田弓道場

道路から道場が少しだけ見える弓道場は、一歩中に入ると、別世界が広がっています。窪田史郎師範にお話を伺いました。

弓道は、28m先にある36cmの的を狙います。的の大きさは人の横幅の大きさです。墨田区で最大の弓道場が唯一の私は、窪田弓道場が唯一の私の弓道場で多くの方が稽古をされています。

「弓を射るところを拝見したい」と無理なお願いをされたところ、快く引き受けていただきました。師範の所作は見ているだけでも、凛とした空気を感じ、気が引き締まりました。

弓道に興味のある方は墨田区弓道連盟で教室が開催されています。参加してみたい方はお問い合わせください。

(左写真：窪田史郎師範。)(右写真：道衣に着替えていただき、弓を射っていた様子。)